

# ライフサポートひなた

症 例 概 要 利用者：80代 女性 介護度 1

利用期間：令和3年11月～

既往歴：10年程前 子宮脱OPE

経過：子宮脱OPE後は現在まで特変なし。入所数年前より胸やけ症状あり、逆流性食道炎か、と言われていたが、診察等受けておらず診断も無し。現在は特に訴え聞かれず。

20年程前より、認知症症状出現。現在に至る。

## 内 容

ある日、スタッフと共に施設のイベント写真をご覧になり、ご自身がご家族と一緒に写っているのに気づき、「あら、私じゃない?こんなに老けているんだね」「娘たちもいるし、もう少ししっかりしないとね」と話されていた。何かやりたいことや、やってあげたい事などあるかお聞きすると「やっぱり女だから、娘たちが恥ずかしくないように、少しはきれいにしておかなきゃと思う」との事だった。

少し落ち込んだ様子も見られたため、ご本人の希望に沿った出来ることが何かないかスタッフで話し、相談員にも話を聞くと、お孫様が美容師をされているという情報が得られた。そこで、ご家族に髪を切って頂くのはどうか、フロアスタッフで話し合いを行い、ご家族にも連絡を入れてみることにした。ご家族も快諾して下さり、日程、場所の調整をし、ご家族に髪を切って頂く事となった。

ご家族の面会可能時間で来所頂き、場所は浴室を提供。道具類はご家族に持参頂く事で調整。介護スタッフは髪のセットが終わってから、メイクを担当することになった。

髪を切って下さったのは、普段忙しくなかなか来所する事が出来ない美容師のお孫さんだった。お孫さんの来所で喜ばれ、髪を切って頂いた事で更に「孫に切ってもらったのよ」と喜ばれていた。ご家族が帰られてからも「若返ったでしょ」と笑って話をされていた。

ご家族はお帰りの際、「実は美容師になったら髪を切る約束をしていたんです。でもおばあちゃんは施設に入所してしまったし、なかなか切る機会がなかったんです。だから、まさか切れるなんて思ってもい

なかったので良い機会を与えて頂けて嬉しかったです。やっと約束が守れました。最高の母の日のプレゼントが出来ました」との言葉を頂けた。

ご本人だけでなく、ご家族も笑顔になり、ご本人とご家族の願いを叶える事が出来た事例であった。